

## 本市の水事情

これまでに水利権やダムの話など、水運用の実態について説明してきました。今回は全国の自治体と比較して、本市の水事情がどのような状況にあるのか、指標を使って説明します。

佐世保市が安定的に確保している水源は、佐世保地区(合併前の市域)では1日当たり7万7千m<sup>3</sup>あります。しかし、このうち1万5千m<sup>3</sup>を占める川棚川からの取水は不安定な状態で、実際には7万7千m<sup>3</sup>を下回っている状況にあります。

これに対して、市民の皆さんが使用する水の量は夏場などのピーク時には1日当たり8万m<sup>3</sup>以上となることもあります。確保している水源だけでは不足するため、足りない分は安定的な取水が望めない不安定な水源からの取水で補っている状況です。

### 水源余裕率

ここ数年は、経済の低迷や渇水の影響などから水の需要が落ち込んでいますが、数年前まで、ピーク時には10万m<sup>3</sup>を超える水が1日に使われていました。ピーク時の水需要に対して確保している水源にど

れくらいの余裕があるのかを表す指標が「水源余裕率」(注)です。佐世保市では平成21年度実績で水源余裕率が-11.37%となっています。全国平均値が48.7%程度であることから、本市は他都市と比べても渇水に対して非常に弱いことが数字にも表れています。



$$\text{(注)水源余裕率} = \frac{\text{確保している水源水量} - \text{1日最大配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$$

※次回は本市での水の使い方について説明します。 ☎水道局経営管理課 ☎24-1151



## 乳がん検診の早期受診を！ 10月はピンクリボン月間

ピンクリボンとは、乳がんの早期発見、早期治療などの大切さを伝え、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的とした啓発キャンペーンのシンボルマークです。本市でも乳がん検診や検診無料クーポン券の配布などを実施していますので、この機会に乳がん検診を受診しましょう。

### 乳がんは女性のかかるがん第1位

乳がんにかかる人が年々増加しています。現在では日本人女性の16人に1人が乳がんにかかると言われており、食生活や生活様式の変化も原因と考えられています。乳がんにかかる人の割合は30歳代から増え始め、40～50歳代に多く発症していますので、30歳代以上の人は特に注意が必要です。

### 乳がん検診を受診しましょう

長崎県は乳がんで亡くなる人の割合が高い(全国47都道府県中12番目)状況ですが、検診受診者の割合が低く(47都道府県中29番目)、受診率の向上が課題となっています。自分自身や家族のため、早期の段階でがんを発見できるよう、乳がん検診を受診しましょう。

- 乳がん検診は本紙27ページをご覧ください。
  - 乳がん・子宮がん体験者の会(弥生の会)  
体験者同士で情報交換などを行います。  
日時 10月18日(木)10時～12時  
場所 中央保健福祉センター ※申し込み不要。
- 乳がんを体験した人の声**
- 「わたしは市の検診で乳がんが見つかりました。この体験を生かし、ことし2月に早期発見啓発講演会を開催し、その後も活動は継続中です。最近、検診の受診を勧めた友人に乳がんが見つかりました。皆さんにも、人ごとと思わず、すぐに検診を受けてもらいたいと思います」  
(弥生の会参加者・吉村市代さん)

☎健康づくり課 ☎24-1111

市政広報テレビ番組「キラっ都させぼ」

### いよいよ開催！

## 和牛の祭典 in ながさき

10月25日(木)から5日間開催される「和牛の祭典 in ながさき」。このイベントの詳しい情報などを朝長市長がお知らせします。



「開催目前！和牛の祭典 in ながさき」(9月放送)の収録の様子。市ホームページで閲覧できます。

放送予定日	放送時間(放送局)
10月 6日(土)	9:25(NBC)、11:40(KTN)
10月13日(土)	9:25(NIB)、11:40(NCC)
10月20日(土)	9:25(NBC)、11:40(KTN)
10月27日(土)	9:25(NIB)、11:40(NCC)
毎週日曜	18:55(テレビ佐世保)

プレゼント応募方法 はがきかEメールに、①番組で出題したクイズの答え②ご覧になった放送局③番組の感想④住所⑤氏名⑥年齢⑦電話番号を書いて広報係(あて先は18ページ下部)へ。10月31日(水)必着 ※応募は1人1通。正解者の中から抽選し、発表は放送(11月中旬)をもって代えさせていただきます。

【8月放送の答え=B 応募数=42通】

10月放送のクイズ当選者プレゼント

図書カード1,000円分を5人に！

☎秘書課 ☎24-1111

## 「市民協働交流月間2012」が始まります

市民と行政が対等なパートナーとして共にまちづくりに取り組む「市民協働」への理解を深め、関心を持ってもらうための「市民協働交流月間2012」を開催します。まちづくりに関わるきっかけづくりのためのイベントですので、ぜひご参加ください。

期間 10月29日(月)～11月25日(日)

### 主なイベント

#### 「I LOVE SASEBO」写真展

とき 11月23日(金・祝)～24日(土)  
場所 市民活動交流プラザ(旧戸尾小)体育館  
上記写真展の作品を募集します(詳しくはお尋ねを)  
募集内容 「あなたの好きな佐世保」に関する写真  
申込期間 10月1日(月)～11月3日(土・祝)

#### 秋のさせぼ路ウォークラリー

とき 11月24日(土)①9時30分②10時  
場所 させぼ市民活動交流プラザ集合  
内容 ①歴史文化コース  
②ロケ地コース(ロケ地や古い街角写真の場所探し)

応募方法 住所、氏名、性別、年齢、希望コースを明記し、ファクス(23-6070)かEメール(info@sasebo-npo.jp)でさせぼ市民活動交流プラザへ ※小学生以下は保護者同伴。

### みんなで創るこれからのまち☆させぼ

とき 11月25日(日)  
場所 中央保健福祉センター  
内容 カフェにいるような雰囲気です「これからのまち☆させぼ」についてみんなで語る  
※応募方法など詳しくはお尋ねください。



このほかにも、市民活動団体が主催するイベントなどがあります。日程や内容など詳しくは市役所、各支所や地区公民館などで配布するパンフレットか、市ホームページまたはさせぼNPO・ボランティア支援ネットワークをご覧ください。

☎市民協働推進室 ☎24-1111